



# はしかみ

# No.40

2月号(February)

# 議会だより

暮らし人  
地域を豊かに



## 「令和」新たなスタート～最幸・再交・彩光～

令和2年1月12日、ハートフルプラザ・はしかみにおいて、階上町成人式が開かれました。



三陸復興国立公園  
みちのく瀬風トレイル  
日本ジオパーク認定

青森県階上町議会

02 12月定例会

台風19号に係る  
災害復旧費に9,472万円

04 ここが聞きたい

3議員が一般質問

10 学校視察

町内8小中学校訪問

12 区長に聞く

石鉢行政区



# 第7回 12月定例会

令和元年第7回定例会を12月10日開会し、12月13日閉会しました。  
今回の議会では、条例の制定4件、条例の一部改正3件、補正予算5件、その他2件、計14件が上程されました。審議の結果、全会一致で可決しました。他に議会案1件を可決。一般質問は、3人の議員が行いました。

## 台風19号に係る災害復旧費に9472万円

### 一般会計補正予算

1億6194万円を増額補正

▽元年度一般会計補正予算(第3号)  
1億6194万円を増額補正し、予算総額は61億2394万円。

▽元年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)  
279万円を増額補正し、予算総額は16億1781万円。

歳入(収入)は、地方交付税7670万円、国庫支出金4559万円、町債1590万円等を増額しました。

歳入は、繰入金258万円等を増額しました。  
歳出は、総務費75万円、保健事業費83万円、予備費100万円等を増額しました。

歳出(支出)は、総務費687万円、商工費110万円、教育費884万円等を減額し、民生費2358万円、災害復旧費9472万円、予備費5218万円等を増額しました。

歳入は、繰入金111万円を減額し、繰越金113万円を増額しました。  
歳出は、総務費2万円を増額しました。

▽元年度漁業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)  
2万円を増額補正し、予算総額は4470万円。

歳入は、繰入金171万円を減額し、繰越金256万円を増額しました。  
歳出は、施設管理費86万円を増額しました。

歳入は、繰入金90万円を減額し、国庫支出金59万円等を増額しました。  
歳出は、総務費33万円等を減額しました。

▽元年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)  
86万円を増額補正し、予算総額は3億2435万円。

歳出の主なものは、10月に発生した台風19号の大雨により被害を受けた農地・農業用施設、河川等の災害復旧に要する費用として、9472万円等です。

▽元年度介護保険特別会計補正予算(第3号)  
31万円を減額補正し、予算総額は13億4844万円。



下水道工事

区分	補正額	→	予算総額
一般会計(第3号)	1億6,194万円	→	61億2,394万円
特別会計	国民健康保険(第2号)	→	16億1,781万円
	漁業集落排水事業(第2号)	→	4,470万円
	介護保険(第3号)	→	13億4,844万円
	公共下水道事業(第2号)	→	3億2,435万円

※金額は、すべて表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

## 条例の制定・改正・その他

### ■条例の制定

▽階上町会計年度任用職員  
の給与及び費用弁償に関する条例の制定

地方公務員法及び地方自治法の一部改正に伴い、会計年度任用職員の給与及び費用弁償について定めるための条例制定。

▽地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

地方公務員法及び地方自治法の一部改正による会計年度任用職員制度の創設に伴う関係条例の所要の改正及び条文の整理をするための条例制定。

▽成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備

備に関する法律の施行に伴う関係条例の所要の改正及び条文の整理をするための条例制定。

▽**階上町森林環境譲与税基金条例の制定**

階上町森林環境譲与税基金の設置について、所要事項を定めるための条例制定。

■**条例の一部改正**

▽**階上町特別職の職員の給料等に関する条例の一部改正**

町長、副町長及び教育長の期末手当の支給割合を改めるための一部改正。

▽**階上町職員の給与に関する条例の一部改正**

青森県人事委員会勧告に基づき、職員の給料月額及び勤勉手当の支給割合を改定し、並びに時間外勤務手当等に係る勤務1時間当たりの給与額の算出方法を改めるための一部改正。

▽**階上町立学校設置条例の一部改正**

大蛇小学校及び小舟渡

小学校の設置を廃止するための一部改正。

▽**階上町議会議員の期末手当支給条例の一部改正**

議員の期末手当の支給割合を改めるための一部改正。

■**その他**

▽**青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について**

構成団体の減少により規約を変更するため。

▽**階上町固定資産評価審査委員会の委員に選任する者につき同意を求めらるることについて**

1人の委員の任期満了に伴い、伊藤まり子氏を委員に選任することに同意しました。



伊藤 まり子 氏

■**請願**

▽**小白浜海岸への昇降通路の設置に関する請願書**

請願者 階上漁業協同組合榊生産部会

【**審議結果**】

産業建設常任委員会の審議結果は、趣旨採択。

本会議で質疑討論を行い、採決の結果、趣旨採択とすることを賛成多数で可決。

【**討論**】

討論の内容については次のとおり。

趣旨採択に反対

寅谷 正 議員

生産組合が困っている状況であるのに、何年も酷い状態で投げっておかれているという状態を理解してもらいたい。請願を採択してもらいたく、趣旨採択に反対する。

趣旨採択に賛成

小松雅彦 議員

要望場所は、勾配が大変急で工事費も相当掛かるものと思われる。また、海岸線に近いことから高潮等の危険性が非常に高く、現在使用している通路の方が、より現実的であると考える。更には、海岸部への工作物の設置については、設置許可が必要であることや、関係機関と現段階では協議ができないなどの状況にあり、潮風トレイルのコース外でもある。

【**選挙管理委員**】

■**選挙**

▽**選挙管理委員会委員及び補充員の選挙**

任期満了に伴う選挙管理委員会の委員及び補充員の選挙が行われ、次の方々が当選されました。

【**選挙管理委員補充員**】

濱谷 孫四郎 氏  
佐々木 重光 氏  
熊谷 道雄 氏  
守正三 氏



根岸 春雄 氏



十文字 倉男 氏



高階 繁雄 氏



平野 建悟 氏

議長交際費執行状況

番号	支払区分	支払月日	支 払 内 容	支出金額
1	会 費	11月12日	県選出国議員との懇談会	8,000円
2	会 費	11月24日	赤保内小学校創立120周年記念祝賀会	3,000円
3	会 費	12月19日	見心園福祉懇談会	5,000円
4	会 費	1月10日	町商工会新年懇談会	4,000円
1	祝 金	12月1日	町連合婦人会チャリティー演芸発表会	3,000円



# 一般 質問



# が聞きたい

第7回定例会では3議員が一般質問をしました。その内容を要約して掲載します。

## ■ 長根 岩夫 議員 5ページ

- 1 防災計画と避難勧告等について
- 2 学校給食について

## ■ 森 榮吉 議員 6ページ

- 1 今後の公共施設の整備計画について
- 2 東部地区小学校統合後の空き校舎の活用方法について

## ■ 寅谷 正 議員 7ページ

- 1 横沢地区における「防災無線屋外スピーカー」の補充設置について
- 2 「広報はしかみ」の町内全戸配布について
- 3 町内の公的施設へのエアコン設置について
- 4 階上町における「平成の大合併」の総括と形を変えた「八戸圏域連携中枢都市圏」について
- 5 榊・駅前地区への公園の設置について

### 三戸郡町村議会議員研修会

11月8日、南部町で開催された「三戸郡町村議会議員研修会」に、議員9人が参加しました。

- 講師 青森県企画政策部 職員
- 演題 青森県の政策について  
青森県基本計画「選ばれる青森」への挑戦 ほか



### 台風19号による被害現場視察

10月31日、台風19号による被害現場視察を議員12人が行いました。



### 連携中枢都市圏の形成に関する勉強会

1月17日、八戸で開催された「連携中枢都市圏の形成に関する勉強会」に議員13人が参加しました。

- 講師 総務省自治行政局市町村課 係長 荒居 陽子氏
- 演題 広域連携を取り巻く現状と課題について



### 議会と区長会との懇談会

11月11日、議会と区長会との懇談会をハートフルプラザ・はしかみで開催し、議員13人・区長18人が参加しました。



## 防災計画と避難勧告等について

〔町長〕安全な「早め避難」の広報啓発

問① 台風19号に際し、町では警戒レベル4とする避難勧告を発令したが、避難者が6名と少なかつたことへの対応について伺いたい。

- ① 地域ごとの避難勧告の対象者数を伺いたい。
- ② 防災計画に基づく避難方法等について、今後の対応を伺いたい。
- ③ 夜間の地区外避難と高齢者の避難について町の考えを伺いたい。

答① 町長

① 地区ごとの避難対象者は、金山沢地区17世帯30人ほか田代地区7世帯、鳥屋部地区5世帯、晴山沢地区19世帯、平内地区



長 根 岩 夫 議員

央・浜手地区の方3名が避難。鳥屋部地区の森の交流館は、深夜2時10分に開設し、夜間の避難は2世帯3名。

5世帯、赤保内地区3世帯、大蛇地区2世帯の計58世帯135人である。

②③ 避難は、区長や民生・児童委員、町職員、消防団員等の呼びかけを行ったが、今後は早め避難に向け「避難勧告等の判断・伝達マニュアル」を作成し、情報伝達方法の充実等を図り、災害を自分のこととして捉える取り組みを更に強化したい。

また、自主防災組織等と連携を密に対応したい。

問②

① 避難所開設の状況等について伺いたい。

② 安全な避難の対策と改善について伺いたい。

答②

総務課長

① 10月12日午後3時にハートフルプラザ・はしかみを自主避難所として開設した際、蒼前・中

② 気象台等の関係機関と連絡を密にし、高齢者等の安全な避難の実施に取り組み。

問③

① 避難所運営マニュアルの作成・検討について伺いたい。

② 災害備蓄品に乳幼児用の液体ミルクを加えるなどの、備蓄品の見直し検討について伺いたい。

③ 避難勧告の啓蒙活動について伺いたい。

答③

総務課長

① 避難所運営マニュアルは、避難勧告等の判断・伝達マニュアルと併せて作成を進めている。

② 女性の観点を考慮し装備を進める。

③ 風水害等の災害対策関連マニュアルを策定し、関係団体との連携を図り、命を守る行動について、啓蒙活動を進める。

## 学校給食について

〔教育長〕県派遣の「栄養教諭」と町職員が連携し、「給食管理」を行っている

問① 国では平成30年7月に学校給食実施基準を改正し、小学3年生と5年生及び、中学2年生が給食でとることが望ましい栄養量を示し、健康増進を図ることとしているが、食物繊維や鉄分、カルシウムが不足する傾向にあるとされており、町の対応を伺いたい。

① 委託業者への指導と調査、検証、項目別の栄養素の充足度について伺いたい。

② 各教科と関連付けた献立を作成することとされているが、指導内容を伺いたい。

③ 地場産品や郷土料理を取り入れた食文化の継承についての対応を伺いたい。

答①

教育長

① 県派遣の「栄養教諭」

と給食センターの町職員が連携し、「食に関する指導」と「給食管理」を行っている。委託業者への材料の発注、委託業者への調理方法の指示、調理場への立ち入り検証をして給食を提供している。

14品目からなる栄養素の充足度については食物繊維、マグネシウム、亜鉛が不足気味となっております。改善に努めます。

② 栄養教諭が学校に出向き、授業やバイキング給食の時間に食材や5大栄養素と生活習慣病の予防などについて、25回の授業を予定している。

③ 地域の食文化の継承については、米飯は階上産の「まっしぐら」を週4回提供し、年2回の「ふるさと産品給食の日」や食育月間の6月と11月には、町産のワカメや小松菜、海藻ラーメン等を

提供し、献立表にも掲載することで、郷土の食文化の継承に取り組んでいる。

問②

食物アレルギー対策について伺いたい。

答②

教育課長

町では「食物アレルギー対応指針」を定め、保護者、学校と栄養教諭給食センター職員と面談して対応を決定し、給食センターの特別調理室でアレルギー対応専任の栄養士が対応食を作り、提供している。

緊急時の対応は、学校と消防で情報を共有している。





### 今後の公共施設の整備計画について

〔町長〕町民生活を豊かにする施設は検討していく

問① 平成16年度102億円ほどあった町債残高が30年度決算においては、64億円余りまで減少。これまでに健全財政を進めてきた努力に対し、敬意を表するものである。

公共施設の整備計画については、これまでも種々検討がなされ、中長期的な維持更新費用の削減や予算の平準化を図ると共に、将来にわたって適切な町民サービス水準の確保に努めていくと

なっている。町政運営にあたって財政はないがしるにできないし、今日、箱物行政に対する社会の目には厳しいものがある。とは言っても、緊縮財



森 吉 議員

意識して取り組んだ財政運営の結果である。

また、この町債残高の多くは災害復旧事業や教育・社会福祉施設等整備に係るもの等で、後年度元利償還金が普通交付税の基準財政需要額に算入されることから、一般財源軽減に重要な役割を果たしているものである。

今後最も適な地方債を活用することによって、健全な財政運営に努めていく。

答① 町長

町では、公共施設等個別施設計画に基づき、見直しをすることとしており、今年度より「都市計画マスタープラン」の改定に着手した。これは、コンパクトなまちづくり形成促進のため、「立地適正化計画」の策定につなげていくもので、町民生活を豊かにしていくために必要な施設整備について検討していきたい。町債残高については、プライマリーバランスを

### 東部地区小学校統合後の空き校舎の活用方法について

〔町長〕遊休施設とならないよう広く検討したい

問① 令和3年3月に大蛇、小舟渡の両小学校を閉鎖し、同年4月には道仏小学校を核として3校が統合され、大蛇小学校、小舟渡小学校の校舎は空くことになる。

地域住民の声も聞きつつ、耐用年数、立地条件等を考慮して検討されていくものと思うが、空き校舎の利活用をどういう形で進めていくのか伺いたい。

参考にしたが、多くの民間企業、NPO法人、社会福祉法人、医療法人などへ情報提供して、空き校舎の有効活用を広く検討していきたい。

問② これまでの活用例にとらわれず、民間、NPO法人、社会福祉法人等の協力も得ながら、有効活用できるように早い段階からの準備も必要と思うが、今一度町の考えを伺いたい。

答② 町長 施設の状態を踏まえた上で、公的・民間的・地域的な利用、あるいは複合的に利用できる形がないかも含めて早期に検討したい。

答① 町長

大蛇及び小舟渡小学校の両校は、県が示した「津波浸水区域」に立地しているが、海の香りが間近に感じられる魅力ある場所にある。廃校後の施設が、遊休施設とならないよう文科省の「廃校施設等活用状況実態調査」等の情報も

大蛇小学校



小舟渡小学校



横沢地区における「防災無線屋外スピーカー」の補充設置について

〔町長〕  
補充設置の必要性等を検証したい

問① 横沢地区に

は、「道仏中学校・鹿糠線」の終点南側に1カ所防災無線の鉄塔がある。

しかし、北側は旧橋本医院前と小白浜海岸の所にあるが、道仏中学校・道仏保育園・道仏公民館周辺は、防災無線がなく、間に山林があることから放送が聞こえない。

地域周辺では火災の発生や熊が出没するなど不安で、通学路や民家もあるので、屋外スピーカーの補充設置を求めたいが、町の見解を伺いたい。

答① 町長

初めに誤解もあるようだが、質問か意見か要望



寅谷 正 議員

かを明確に要点を絞って

いただいた。前にも質問があったが、要望の箇所については、現地確認を行い、区長や地域のご意見を伺いながら検証したい。

〔広報はしらかみ〕の町内全戸配布について

〔町長〕  
町内全戸配布実現に向けて区長会との協議を継続中

問①

町長は、町内会未加入の行政区住民に、行政のお知らせ「広報はしらかみ」が届かなくてもよいと考えてはいないと思うが、その件について伺いたい。

また、町行政委員規則には、区長の仕事として「町が発行する広報等刊行物に関すること」とあるが、「配布すること」に改めるべきと思うが、町の考えを伺いたい。

答① 町長

配布の方法について、実施に向け継続して区長会と協議中である。行政委員規則については、現段階で改定の必要

性についての考えはない。

問② 広報は、町の色々な情報源であり、必ず配らなければとの考えがあるのか伺いたい。

答② 町長

行政情報を、町民に周知したいということとは、聞かれるまでもなく「全戸配布」は実施したい。そのために、前向きに方法を検討しているところである。

問③ 検討期間が3年になる。

きちんと規則に明記し、区長にお願いすべきと思うが考えを伺いたい。

答③ 町長

ご意見として伺っておく。

町内の公的施設へのエアコン設置について

〔町長〕  
「町総合振興計画実施計画」において検討したい

問① 学校の普通教室におけるエアコン設置率は全国的には

9割を超える見込みとの話もある。本町でも小中学校を始めとした公的施設へのエアコン設置の考えがないか伺いたい。

答① 町長

本県普通教室の設置率は5・6%で、小中学校や役場庁舎へのエアコン設置に関しては、財政状況を踏まえながら「町総合振興計画実施計画」において検討してまいりたい。

〔町長〕  
合併の賛否は比較できない

「八戸圏域連携中枢都市圏」については、大いに期待している

問①

①総務省主導で行われた「平成の大合併」についての総括は、どうなっているのか伺いたい。

②合併に対する町長の考えを伺いたい。

③八戸連携中枢都市圏における「中枢都市」

連携町村総額」の予算額と比率は、いくらになっているか伺いたい。

④八戸圏域連携中枢都市圏に関しての町長の考えを伺いたい。

答① 町長

①合併により有利な特例債を使つてのまちづくりをした場合と、現状とどのような違いが表れているかは比較できない。引き続き財政状況を見極めながら、施策を展開していくことが重要と考える。

②平成7年からの合併特例法は、平成17年3月までで、この時点で「平成の大合併」は一区切りしたものと考えている。私が就任した平成17年12月には、新合併特例法が施行されてはいたが、その後、合併協議の場がなかったことや、その間に合併に代わる広域的な動き（八戸圏域連携中枢都市圏）が出てきたこと等により、現在に至っている。

③令和元年度当初予算時点では、12の連携事業負担金総額は5459万

〔町長〕  
地域と協議をしながら検討したい

問① 道仏遊園地が廃止になり、現在、榊・駅前地区には公園がないが、子育て支援上、公園設置の考えはないか伺いたい。

答① 町長

地域づくりの推進にあたっては、「まちづくり地区計画」が基礎となっているものである。地域と協議をしながら検討してまいりたい。



# 質疑あれこれ

第7回定例会の議案の中から、質疑を要約してお知らせします。

## 一般会計補正予算

大江和夫 議員

### ◆重度心身障害者医療費

**問** 対象者の要件と人数は。

**答** 健康福祉課長 65歳

未滿で障害者手帳を取得した人のうち、身体障害者1級、2級、身体障害者手帳3級の免疫・肝機能障害を除く内部障害の方合わせて139名、愛護手帳A20名、精神障害者保健福祉手帳1級36名で、令和元年10月1日現在の対象者は合わせて195名。減額理由は、対象者の方4名が減少したためである。

認定の流れは、申請者に聞き取り調査を行い、病院から主治医意見書を

頂戴し、障害認定審査会で1〜6までの認定区分を決定するもの。

### ◆自立支援給付費

**問** 事業内容、対象者の要件と人数は。

**答** 健康福祉課長 入浴・排泄・食事等の介護サービスと、身体機能や生活能力向上のために必要な訓練等の給付を行う事業。

主に、17種類のサービスがあり、利用の延べ件数は、令和元年4月において、186件、10月に199件と増加傾向にある。増額理由は、平成31年2月の報酬改定によるものと利用者の増減によるもの。

### ◆児童手当費

**問** 約400万円減額の理由は。

**答** 健康福祉課長 転出による児童数の減が前年度よりも15名ほど多く、今後の異動も含め、当初予算から426名分を見込んで減額したもの。

◆障害児通所支援事業給付費

**問** 対象者の要件と人数は。

**答** 健康福祉課長 愛護手帳や障害者手帳を持つ児童が対象で、令和元年10月1日現在、児童発達支援と医療型児童発達支援が5名、放課後児童等デイサービスが28名、相談支援が33名。

◆健康福祉課長 愛護手帳や障害者手帳を持つ児童が対象で、令和元年10月1日現在、児童発達支援と医療型児童発達支援が5名、放課後児童等デイサービスが28名、相談支援が33名。対応施設は町内3カ所。妊娠等での健診時や相談があれば、その方に合うような支援を情報提供している。

### ◆都市計画マスタープラン策定委託料

**問** 280万9千円の減額内容とプラン見直しの検討内容、公表時期は。

**答** 建設課長 職員により内容を精査、経費の節減に努め発注。入札残金及び業務内容の見直しの結果減額となった。

◆不動産鑑定委託料

**問** 16万円補正の使途の内容は。

**答** 教育課長 東部地区小学校統合に係るもので、スクールバス乗降場所の確保や駐車場の土地購入に向けた鑑定料である。

### ◆校歌作成委託料

**問** 55万円補正の内容は。

**答** 教育課長 統合に際し、新たな校歌を制定することになった。新校歌の練習期間も必要であることから今回補正したもので、新道仏小学校区が一つにまとまる校歌としたい。

◆農地等災害復旧工事

**問** 場所、復旧方法、復旧要件等と財源内訳は。

**答** 建設課長 町内35カ所の農地等を原形等に復旧するもの。

◆河川等災害復旧工事

**問** 場所、復旧方法、復旧要件等と財源内訳は。

**答** 建設課長 主に道仏

川が3カ所、もう一度コンクリートブロックによる復旧を行うもの。国からの負担金3分の2と町債を発行し復旧するものと、町の予算で復旧するものの2本立てとなっている。



道仏川の崩落現場

## 漁業集落排水事業 特別会計補正予算

寅谷 正 議員

### ◆職員給料

**問** 職員は何人か。

**答** 建設課長 職員は建設課の職員1人で、町内である。

また、階上町の人を採用しているのか。



# 議会活動

11月

2日 町民文化祭（～3日）



- 6日 教育民生常任委員会学  
校視察（～7日）
- 8日 郡町村議会議員研修会  
八戸・久慈自動車道整  
備促進住民大会
- 11日 議会と区長会との懇談  
会
- 11日 議員全員協議会
- 12日 県選出国会議員との懇  
談会
- 13日 町村議会議長全国大会

13日 郡議会議長県外行政  
視察研修（～16日）



- 18日 知事を囲む行政懇談会
- 20日 町交通安全対策協議会
- 22日 産業建設常任委員会
- 22日 町社会福祉大会
- 24日 赤保内小学校創立12  
0周年記念式典並びに  
祝賀会
- 25日 高規格道路建設及び道  
路整備促進青森県総決  
起大会
- 28日 産業建設常任委員会



12月

1日 町連合婦人会チャリ  
ティー演芸発表会



- 3日 議会運営委員会
- 4日 町総合振興計画審議会
- 4日 町行財政改革推進委員  
会
- 10日 第7回定例会本会議  
議員全員協議会
- 10日 第7回定例会本会議
- 12日 第7回定例会本会議
- 12日 八戸地域広域市町村圏  
事務組合議員協議会
- 13日 第7回定例会本会議
- 18日 はしかみ産業振興委員  
会・役員会
- 19日 見心園福祉懇談会
- 20日 八戸地域広域市町村圏  
事務組合議会定例会
- 26日 町観光協会役員会

1月

6日 町新年互礼会  
議会だより編集委員会

10日 町商工会新年懇談会

12日 町消防団出初式



- 12日 町成人式
- 15日 町行財政改革推進委員  
会
- 16日 全国森林環境税創設促  
進議員連盟青森県加入  
市町村議会議長会議
- 17日 議会だより編集委員会
- 17日 連携中枢都市圏の形成  
に関する勉強会
- 23日 議会だより編集委員会
- 27日 町観光協会臨時総会
- 29日 第75回国体冬季大会ス  
ケート・アイスホッ  
ケー競技会開始式
- 31日 議会だより編集委員会

## 議会だより編集委員会

◇今月号の編集委員（3名）

- ・濱谷 貴樹 議員（産業建設）
- ・森 榮吉 議員（教育民生）
- ・上道 二三男 議員（総務財政）



11月6・7日の2日間にわたり、教育民生常任委員と教育委員による学校視察が行われました。

1日目は、赤保内小学校→大蛇小学校→小舟渡小学校→石鉢小学校を訪問、2日目は、階上小学校→階上中学校→道仏小学校→道仏中学校を訪問。

各学校を一巡し、授業の様子や校内環境を視察。また、学校運営方針や学校施設の状況などの説明を受けました。

## 【2日目 11月7日(木)】

- 【児童数】** 12人(前年より増減なし)  
4学級(うち複3、特1) 教職員等8人
- 【教育目標】** 夢に向かって 努力する子
- 【努力目標】** (1)進んで学習する子  
(2)思いやりのある子  
(3)じょうぶな体をつくる子

**【めざす学校像】**

<誰にでも認められ、愛される階上小学校として>

- (1)子どもを大切にする学校
- (2)地域から信頼される学校
- (3)毎日楽しく登校(勤務)できる学校
- (4)校内外が整美・整備された学校



### 階上小学校

(左)6年生・(右)5年生 国語の授業

### 階上中学校



2年生 社会の授業

- 【生徒数】** 237人(前年より8人減)  
11学級(うち特4) 教職員等28人
- 【教育目標】** 学びを追求し自己を高める人間  
集団生活の向上に努める人間  
健康で安全な生活ができる人間

**【努力目標】**

- (1)意欲的に学び、自分の能力を伸ばそう
- (2)互いに協力し合い、規律ある生活をしよう
- (3)健康・安全に努め、心身の充実を図ろう

**【めざす学校像】** <誇りの持てる学校>

- (1)安心して生活できる静かな学校
- (2)皆が生き生きと活動している学校
- (3)どの教室でも誰もが夢中になって学んでいる学校
- (4)自然な挨拶が交わされ歌声が響く学校
- (5)清潔なうるおいとやすらぎの感じられる学校

- 【児童数】** 51人(前年より2人増)  
6学級(うち複2、特2) 教職員等12人
- 【教育目標】** 夢と希望をもち、努力しチャレンジする子
- 【努力目標】**
- (1)進んで学び表現する子
  - (2)考えて行動し助け合う子
  - (3)健康で体をきたえる子

**【めざす学校像】**

- (1)一人一人が大切にされ、笑顔があふれる学校
- (2)子どもたちが個性と力を発揮し、いきいきと活動する学校
- (3)地域とともに歩み、保護者や地域に信頼される学校
- (4)環境が整備され、気持ちよく安全に過ごすことができる学校



2・3年生 図工の授業

### 道仏小学校

### 道仏中学校



1年生 英語の授業

- 【生徒数】** 65人(前年より27人減)  
4学級(うち特1) 教職員等13人
- 【教育目標】** 夢をつかもう  
自ら学ぶ生徒 心豊かな生徒 粘り強い生徒
- 【努力目標】**
- (1)目標をもち、進んで学習する生徒
  - (2)思いやりの心をもち、自他の向上に努める生徒
  - (3)心身を鍛え、最後まであきらめない生徒

**【めざす学校像】**

- (1)教育目標の具現化
- (2)教師集団の資質の向上
- (3)学校と家庭・地域社会との信頼関係の向上
- (4)命を大切にする学校体制の構築



# 町内学校視察

【1日目 11月6日(水)】 (児童・生徒数は、5月1日現在。複=複式学級、特=特別支援学級)

## 赤保内小学校



3年生 理科の授業

【児童数】180人(前年より2人増)  
8学級(うち特2) 教職員等19人

【教育目標】めあてにむかって挑戦する子

【努力目標】

- (1)進んで学ぼう
- (2)なかよく活動しよう
- (3)健康な体をつくろう

【めざす学校像】

- (1)子どもが生き生きと活動する、笑顔いっぱいの楽しい学校
- (2)保護者、地域とともに歩み、信頼される学校
- (3)子どもが、安心して学べる学校

【児童数】38人(前年より2人減)  
4学級(うち複2) 教職員等11人  
【教育目標】夢や希望をもち、なりたい自分に向かって挑戦する子

【努力目標】

- (1)自分の考えをもち、進んで学習しよう
- (2)よりよい自分をめざして、行動しよう
- (3)めあてをもって運動し、健康な体をつくろう

【めざす学校像】

みんなが生き生きと活躍できる、温かさあふれる学校



3・4年生 道徳の授業

## 大蛇小学校

## 小舟渡小学校



6年生 理科の授業

【児童数】23人(前年より1人減)  
4学級(うち複3、特1) 教職員等8人

【教育目標】思いやる子 学ぶ子 きたえる子

【努力目標】

- (1)認め合い 助け合う子
- (2)よく考え 自ら学習する子
- (3)健康でたくましい子

【めざす学校像】

- (1)安心な環境
- (2)質の高い教育
- (3)楽しい学校

【児童数】220人(前年より7人減)  
10学級(うち特4) 教職員等22人  
【教育目標】夢や希望に向かってチャレンジ  
【努力目標】

- (1)みんなとなかよくしよう
- (2)自分で考え学び合おう
- (3)健康な体をつくろう

【めざす学校像】

- (1)授業が充実している学校
- (2)地域や保護者と連携がとれている学校
- (3)いじめ、体罰のない学校



5年生 国語の授業

## 石鉢小学校

### ～石鉢行政区～

# あいさつと笑顔で心和む石鉢

町では、平成30年度より、19の全行政区で第2次地区計画を策定し、協働のまちづくりが進められています。

計画期間は、平成30～令和9年度の10年間で、30年度から前期計画がはじまりました。

今回は、石鉢行政区の廣田区長にお話を伺いました。

**Q** 区長になったきっかけは？



廣田区長

**A** 平成29年4月前任区長神成信俊氏が3期9年にて勇退されたことで、4月の総会で推薦いただき引き受けまして現在に至っております。

**Q** 石鉢行政区はどんなところですか。

**A** 地区の古くは、開拓の東平地区、才助新田十文字の平坦な農業地帯から石鉢小学校を中心に南北に住宅地が形成され、かすみヶ丘団地、東平団地など人口増加が著しくみられました。現在はゆるやかな増加傾向にあります。

地区内にはキューピヤやダイヤレックス、オリ

エンタルファーム等の大手誘致企業があり、就業的集約形成にあります。

南に階上岳が眺望でき、地区内の平野家には県の天然記念物サイカチの巨木があり、巨木ツアー巡りのバス、車での観光客が見受けられます。

新年には三世代交流餅つき大会で楽しみ、夏には野場中、石鉢両行政区合同の夏祭りが石鉢ふれあい交流館にて行われ、石鉢小学校の臥牛太鼓、階上中学校の吹奏楽部演奏で楽しみ、毎年地域の交流を深めております。



石鉢行政区敬老会の様子

**Q** 第1次地区計画では、どんなことを行いましたか。

**A** 蒼前地区から石鉢小学校通学路歩道側のガードレール取り付けを東平バス停まで延長設置し、安全に通学できるようにしました。

自主防災訓練活動では、石鉢小学校に設置されている給水装置の組み立て訓練を、階上消防署員を講師に3区合同で実施しました。

**Q** 第2次地区計画のおもな取り組みは。

**A** 第1次計画の事業を継続して取り組んでいきます。

町実施の志民久保地域の側溝及び道路舗装工事は3年後完成予定。かすみヶ丘団地の両入口の道路舗装工事完成、また団地内下水道工事も進行中。地区では、街路灯のLED化やゴミ不法投棄と犬のフン投棄対策の看板取り付け設置継続中、昨年度は防災士講習を1名



平板と砂を敷き詰めて整備したゴミステーション

受講し資格取得しました。毎年敬老会は石鉢ふれあい交流館で行われ、多くの出席者で自慢の踊り、カラオケが披露され大盛況でした。

**Q** 議会や議会広報への意見・要望はありますか。

**A** 議会と行政とは町の両輪となって町民の方々に分かりやすく報告をし、町政の舵取り役としてまちづくりに一層のご尽力をお願いします。（ご協力ありがとうございます）

## 編集後記

新年おめでとうございます。昨年5月の新元号から早いもので令和2年がスタートしました。本年も多くの町民の皆様にご意見をいただき、議会だよりを分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。

(濱谷・森・上道)

## 議会傍聴者数 (延べ人数)

- ・第7回定例会 (令和元年12月)
- 12月10日 (2人)
- 12月12日 (11人)
- 12月13日 (7人)

## 議会を傍聴しませんか



議会の傍聴は、受付票に住所・氏名等を記載し、受付箱に投函するだけで、どなたでも傍聴できます。(傍聴者席は、26席です(記者席含む)。)